

戦争法廃止の連合政府を！各地で春名さん奮闘

四国ブロック news no.19

2015.10.13

日本共産党国会議員団四国ブロック事務所 〒780-0901 高知市上町2丁目 4-19
☎:088-826-3560 FAX:088-823-7076 Email:staff@jcp-sikoku.jp

minsyu-syugitte nanda? koreda! minsyu-syugitte nanda? koreda! minsyu-syugitte nanda? koreda! minsyu-syugitte nanda? koreda!

◆◇伊方原発再稼働反対、低空飛行訓練中止の政府交渉◇◆

春名なおあき参院比例予定候補は四国4県の党代表と7日、四国電力伊方原発(愛媛県伊方町)の再稼働中止などを求め、経済産業相、原子力規制委員長、内閣府特命担当大臣あてに申し入れました。

春名さんは、安倍首相が「責任を持って対処する」と明言したことを受けて「いったいなににどう責任を果たすのか? 過酷事故が起こった際、賠償も事故処理も、元の生活にすべての被災者が戻れるまで国が責任を果たすのか」と問うと、担当者は「これまでと同じで、法律の範囲で責任を果たすということです」と肩透かしの答弁。参加者は「住民アンケートでも半数以上が再稼働に反対している」「電力は足りており、人口減少も進んでいる。原発を動かす理由はない」「避難民、汚染水と、福島原発事故は何ら解決していない」として政府の姿勢を批判。真島省三衆院議員や田辺健一参院香川選挙区予定候補、愛媛、香川の党議員が参加しました。

8日は、米軍機の低空飛行訓練の中止を求めて防衛省への交渉。仁比聡平参院議員、大平喜信衆院議員、松田一志(山口)、遠藤秀和(鳥取・島根)両参院選挙区予定候補、被害を受けている中四国の党の代表などが参加しました。

米軍機の低空飛行訓練による騒音・振動の被害の深刻さを認識し、米軍にもその違反事実を認めさせ「合意違反」をしないよう米軍に強く求めることなどを要請しました。



真島衆院議員と



◆◇島根県西部の米軍機低空飛行訓練の実態調査◇◆

2日、春名なおあき参院比例予定候補は、8日の中四国の党として行われた政府交渉に先立ち、米軍機の低空飛行訓練の実態調査を行いました。遠藤秀和鳥取・島根選挙区予定候補、地元の議員が参加。上空で旋回、急降下、急上昇が繰り返され、爆音が1時間近くに及ぶほどの。衝撃波で窓ガラスが割れる被害も出ています。



邑南町では214人の町職員全員が米軍機を発見したらすぐにメールや電話で担当職員に連絡する体制がとられています。